

<対策のポイント>
 森林・林業に係る試験・研究や林木の優良な種苗の生産・配布等を行うことにより、森林の多面的機能の発揮や林業技術の向上を図ります。

<事業目標>

- 森林及び林業に関する総合的な試験・研究及び林木育種事業を着実に推進します。
- 国立研究開発法人森林研究・整備機構中長期目標を達成します。

<事業の内容>

- （国研）森林研究・整備機構は、**森林及び林業に関する総合的な試験・研究等**を行うことにより、森林の保続培養を図るとともに、林業に関する技術の向上に寄与し、もって**林業の振興と森林の有する公益的機能の維持増進に資する**ことを目的として設置されています。
- （国研）森林研究・整備機構の**第5期中長期目標を達成するため、森林・林業分野における行政課題に対応した試験研究を実施**します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

森林研究・整備機構の試験・研究課題（第5期中長期目標）と取組事例

(1) 環境変動下での森林の多面的機能の発揮に向けた研究開発



降雨遮断による土壌乾燥実験



山地災害リスクの低減機能評価



保残伐（群状保残区）

(2) 森林資源の活用による循環型社会の実現と山村振興に資する研究開発



コンテナ苗の植え付け



国産トリュフ



木造高層ビル

(3) 多様な森林の造成・保全と持続的資源利用に貢献する林木育種



用土不要の発根技術開発



環境制御による育成期間短縮



エリートツリー（植栽後4年：樹高6m）